

# 新治地区小中一貫校

## 開校準備協議会だより

【創刊号】

平成26年8月12日発行

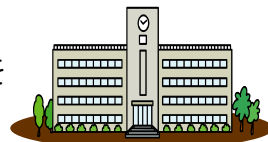
編集・発行

新治地区小中一貫校

開校準備協議会

新治地区の藤沢小学校、斗利出小学校及び山ノ荘小学校については、3つの小学校を1つに統合し、新治中学校敷地内に土浦市初の施設一体型小中一貫校として整備を図ることとなりました。

開校予定は平成30年4月で、開校に向け、校名及び通学バスなど様々な事項について協議・検討を行い、円滑に準備を進めていく地元協議の場として、地域住民や保護者の代表者、学校の先生方等を主体とする「新治地区小中一貫校開校準備協議会」を設立しました。



今後、この協議会で協議・検討された内容は「新治地区小中一貫校開校準備協議会だより」を通じて、保護者や地域の皆さんにお知らせしていきます。

### 統合に向けた協議がスタート

平成26年5月27日（火）、新治地区公民館において第1回新治地区小中一貫校開校準備協議会が開催され、委員の紹介と協議会の役割、開校にむけた今後のスケジュール等についての話し合いが行われました。

開校準備協議会は、地域住民代表者、PTA代表者、教職員代表者から構成されています。

会長に鈴木一彦委員、副会長に山村正一委員がそれぞれ選出されました。

（下表のとおり）

#### 新治地区小中一貫校開校準備協議会委員（23名）

（敬称略）

区分	藤沢小学校	斗利出小学校	山ノ荘小学校	新治中学校
地域住民代表	○山村正一	神林繁	野口長一郎	
PTA代表	中根和好	金子泰也	井坂勤	大竹武士
	森山拓也	島田哲也	宮本孝文	◎鈴木一彦
	大塚真澄	児玉美咲	飯塚愛	中泉沙織(※)
教職員代表	河合治実	柘植朗良	岡田篤	中村隆
	遠藤正美	根本茂	岡崎芳文	山脇裕思

◎ 会長 ○ 副会長 ※委嘱予定

任期：平成26年5月27日から協議終了まで

**Q： 施設一体型小中一貫校のメリットとは？**

A： そもそも小中一貫教育とは、「小中学校の円滑な接続を図り、教職員が義務教育9年間を通して児童生徒の指導に当たる教育」です。

その利点としては、具体的に下記のような点があります。

- ・小中学校の教員の連携・協力による授業の質の向上
- ・児童生徒の情報共有とそれに応じた指導
- ・中学校進学の際の小学生の心理的不安の軽減
- ・思いやりの気持ちや責任感、自分自身の存在を大切だと思ふ気持ちの育成

「施設一体型」の小中一貫校の場合、小学校と中学校の施設が同じ敷地内にあるため、上記の利点を最大限発揮することができます。

なお、新治地区小中一貫校の場合、新治中学校の敷地内に小学校を新設し、施設一体型として整備します。中学校については、既存の校舎を活用します。

**Q： 「新治地区小中一貫校開校準備協議会」ではどんなことを協議するの？**

A： 小中一貫校の開校にむけて、協議・検討を進めて決めなければならない様々な事項があります。例えば、校名、校歌、通学バス、PTA 組織、学校運営に関すること、移転の準備などを本協議会で協議・検討します。

**つくば市の小中一貫校を視察してきました**

平成26年7月24日（木）、第2回新治地区小中一貫校開校準備会が開催され、つくば市の春日学園（春日小学校・中学校）を視察してきました。「百聞は一見にしかず」ということで、併設された小学校と中学校の校舎や様々な設備、学校全体の雰囲気などを生で見る・感じることで、リアルな「小中一貫校」というもののイメージを共有することができました。

今回の視察を生かして、新治地区における小中一貫校の設立に向けた今後の話し合いをより充実させていきたいと考えています。



（左）春日学園での説明

（中）パソコン教室

（右）普通教室

《お問い合わせ》 土浦市教育委員会事務局（学務課） Tel 029-862-1935（直通）  
〒300-4192 土浦市藤沢975